

○ 高橋 弘子

授業発表などの個々の発表の機会がどの生徒にもきちんと与えられており、やる気を出せるような環境が素晴らしいと思います。

個々の発表だけではなく、合唱や合奏など、生徒同士が協力的に動けるチャンスもあり、人間形成にも大きく関わる事をバランスよく取り入れているのがわかります。

○ 金子 直美

学習活動では、早朝や放課後に十分な練習ができる環境が整っていたと思います。

儀式的行事での入学式は、本校ならではの厳粛な素晴らしいものだと感じました。

ドリームコンサートやその他たくさんのコンサートでは日頃の練習の成果をホールという場で披露する事で、個々の実技のレベルの向上や経験値を積む事ができたと思います。

個人的には、修学旅行では天候には恵まれませんでしたでしたが、作曲家専攻としてオリジナル曲を被爆ピアノで演奏ができた事がたいへん貴重な体験であったと思います。

○ 筑比地 智子

教育方針や安全管理、保健指導等、細かく配慮されており問題ございません。

学習活動と特別教育について印象が強かったため記載させていただきます。

1、学習活動

- ・一人一室の練習室が割り当てられ、生徒のペースにて練習が行える。
- ・主/副専攻とも一対一のレッスンを大切にし、手厚い教育が実施されている。
- ・生徒の実力に合わせてレッスンを実施し、生徒の「気持ち」「考え」を尊重している。
- ・生徒の音楽的能力は、目覚ましく成長し身につけている。
- ・座学では音楽に結び付け、生徒が学習しやすい様に配慮されている。

2、特別教育活動

- ・芸術、音楽鑑賞では事前学習を実施し、音楽的センスの向上が見られる。
- ・校内コンサートでは、上下関係の絆を育み、良い人間関係を構築している。

○ 西本 優希

古き良き伝統が着実に受け継がれると同時に、時代の流れに合わせた柔軟な教育活動が行われています。

校内での学習内容が更に充実し、同時に校外での演奏活動もますます活発化している点が、特に素晴らしいです。新時代に向けた「開かれた学校づくり」が、着実に進められていると感じます。

また、生徒一人一人の個性を尊重しつつ、心のケアや生活指導も非常に丁寧に行われています。

この恵まれた環境で育った後輩達が、武蔵野の精神を大切にしながら、未来を強く生き抜く、真心ある音楽家に成長してくれることを切に願います。

○ 百瀬 愛里沙

自己評価を拝読し、生徒の力を発揮できる場が充実していて、生きた学びが設定されていると感じました。また、修学旅行の平和学習から音楽活動に繋がったという事が素晴らしいです。

昨年度末にあったドリームコンサートでは自信を持ってステージに臨む生徒の姿が見られ、生徒一人ひとりの1年間の経験や教育活動の成果を感じました。1年間の学びを発表する場としても、聴衆としての立場としても素晴らしい取り組みだと思っておりますので、長く続く事を期待しています。